

キャラクター名
逢坂 要(おうさか かなめ)

プレイヤー名

シンドローム	ノイマン		ワークス	UGNチルドレンC	カヴァー	引きこもり
	ウロボロス					
オプション			年齢	13	性別	男
覚醒	生誕	衝動	恐怖	初期侵食率	44 %	
出自	資産家	経験	平凡への憧れ	邂逅	嫌な奴:玉野椿	

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	28
肉体	1	0	0			1	行動値	14
感覚	1	0	0			1	(非装備時)	14
精神	5	1	0			6	戦闘移動	19
社会	1	0	0			1	全力移動	38

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵			射撃			RC	3		交渉		
回避	1		知覚			意志	1		調達		
運転:			芸術:			知識:			情報:	UGN	1
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
	RC	12r+3		6+2d10		

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

所持品	
ユニークアイテム:シンボライズカード	

合計装甲: 0 合計回避: 0

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイ	消費
対抗種	P	N		
母親	P 執着	N 憤懣		
玉野椿	P 誠意	N 隔意		
黒谷奏	P 憧憬	N 疎外感		
雨森傑	P 誠意	N 不信感		
	P	N		
	P	N		

最大財産P: 2 残り財産P:

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果: 非オーヴァードのエキストラ化								
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果: コスト分のHPで復活								
灰色の脳細胞	1		常時	至近	自身	自動		
効果: 行動値+【精神】/基本侵蝕値+2								
コンセ:ウロボロス	2	2	メジャー					
効果: @Lv								
飢えし影	1	1	メジャー	視界		対決		
効果: 攻撃力+[Lv+2]射撃攻撃								
原初の赤:虚空の陥穽	2	3	メジャー	視界	単体	対決		
効果: 命中時、対象を自分のエンゲージに引き寄せる/1シナリオLv回/基本侵蝕値+3								
ブービートラップ	3	3	オート	至近	単体	自動		
効果: 対象が自分のエンゲージに移動した時使用/ラウンド間、判定ダイス-[Lv+2]個/1ラウンド1回								
レネゲイドイーター	4	4	オート	至近	自身	自動		
効果: ガード時使用/オーヴァードによる攻撃だった場合、ガード値+[Lv+1]D								
原初の紫【援護の風】	5	3	オート	視界	単体	自動		
効果: ダイス+LV個、1ラウンド1回/基本侵蝕値+4								
イージーフェイカー:麗しの容貌	★		常時	至近	自身	自動		
効果: 容姿美麗/基本侵蝕値+1								
禁じられし業	★	3	オート	視界	単体	自動		
効果: イージーエフェクトを打ち消す/1シナリオLv回								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								

「はぁ?そんなこともわっかんないの?」
「やだよ学校なんて。どいつもこいつも頭弱いんだもん」
「はーっ、もう仕方ないからやるよ。ほら……俺から逃れるもんならやってみよう。逃げたくなるほどの恐怖を、与えてやる」
「……ふん、これくらい当然でしょ」
元々は資産家の子供。父親は忙しく週に1回会えればマシで、母親は自身のすぐ後に生まれた妹の世話で忙しく、愛情を知らずに育った。生まれた頃からオーヴァードであったが、そのような環境のため発覚に時間がかかった。発覚したのは10歳の誕生日。今日も1人であることを不満に思った彼は、地下にある父親の趣味の骨董品室に忍び込んだ。そこにあった不思議なカード(後にシンボライズカードと分かる)に興味を持ち、手にしたところレネゲイドが共鳴したように影が形を持ち……カードから現れた蝙蝠が屋敷に放たれた。それだけならば、ただの悪戯で処理される話だった。誰も蝙蝠が発生したところを見ていないのだから。だが激怒した母親に、日頃の鬱憤が触発されたように爆発した彼は……その力を解放し、母親を影に引き摺り込んだ。恐怖に陥った母親は彼のことを父親に告発し、世界の裏側について少し知識のあった父親の紹介で、UGNへと引き渡された。10歳まで発覚が遅れたのにはもう1つ理由がある。親の気を引く為に彼は10歳にして高校生レベルの知識を蓄え、そのため同年代とのコミュニケーションが上手くいかず、不登校であったのだ。現在はUGN支部にて引き籠もっている。既に能力訓練はパスしており、戦闘及び生存能力は並みのオーヴァードより上であると認定されている。引き籠もりの理由は話さないが、自分の力を見せて怖がらせたトラウマから、極力自分からは人と関わらないようにしているのではないかとと思われる。彼の特筆すべき点は何と言っても「対抗種」にある。レネゲイドを殺す力……彼はその力を正しく理解し、対象を引き寄せてレネゲイドの闇に引き摺り込み、相手の生命力(またはリザレクト能力)を削る。引き摺り込む際、カードから放たれた蝙蝠が相手の精神や思考力を鈍くさせ誘導する。人への当たりが強いが、それは単にどのように人と接すれば良いのかを知らないのと一人が近づけば、意図せず自分の力が相手を殺してしまうかもしれないという「恐怖」からきている。女の子のような服装なのは彼が女装趣味……というわけではなく、幼い頃、まだ妹が生まれる前に言われた言葉を引きずっているのだ。女の子みたいで可愛らしいわね。という母親の言葉を。